


整理番号	HT26146	分野	歴史	(キーワード)体験学習
------	---------	----	----	-------------

名古屋大学

【石器を使って縄文クッキーを作ろう】

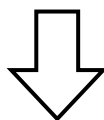
先生(代表者)	新美 倫子(にいみ みちこ) 名古屋大学博物館・准教授			
自己紹介	環境考古学を専門にしています。遺跡を発掘すると昔の人々が捨てた動物の骨やドングリの皮などが出土しますが、これらを通して当時の人々の食生活や文化・社会について調べています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 26 年 12 月 6 日(土)	(対象)	小学 5 年～ 中学 3 年生	(人数) 20 名
集合場所・時間	名古屋大学博物館野外観察園	(集合時間)	12 時 30 分	
開催会場 (集合場所)	名古屋大学博物館野外観察園 住所: 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 (地下鉄名城線「名古屋大学」駅) アクセスマップ: http://www.num.nagoya-u.ac.jp/information/access.html			
内 容				
<p>秋になるとよく見かけるドングリ、このドングリを人間は大昔から利用してきました。ドングリに中でも特にクリは縄文時代の人々にとって大変重要な植物で、最近の研究から縄文人のクリの利用方法が明らかになってきています。遺跡から出土した縄文クッキーの分析結果を参考にして、縄文人と同じように石器を使ってクリを料理してみましょう。そして、縄文人の食料についての工夫や知恵のすばらしさを体験したいと思います。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
12:30 受付(名古屋大学博物館野外観察園 集合)			筆記用具、タオル	
13:00 趣旨説明、科研費の説明				
13:15 オリエンテーションと縄文時代の食料・石器についてのなどの解説			特 記 事 項	
14:00 縄文クッキー製作作業			<p>申込方法: 往復はがきに ①イベント名 ②郵便番号 ③住所④参加者全員(保護者の方も含む)の氏名(ふりがな) ⑤電話番号 ⑥学校名と学年 ⑦この企画を知った方法を記入して、返信側に返信用の宛名を書いて、申込先までお送りください。</p>	
15:30 縄文クッキー試食・ディスカッション				
16:00 修了式(アンケート・未来博士号授与)の後、解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	名古屋大学博物館・西下しのぶ
住所：	〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学博物館
TEL 番号：	052-789-5767
FAX 番号：	052-789-5896
E-mail：	jimu@num.nagoya-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年11月10日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
新美 倫子	平成 15～ 16年度	基盤研究 C	15500668	縄文時代クリ利用実態復元のための現生・出土クリに関する基礎的研究
新美 倫子	平成 23～ 25年度	基盤研究 B	23320169	縄文文化の北方フロンティアー北海道東部地域一の環境変化と縄文人の生業戦略



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。